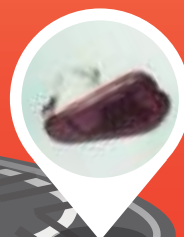


ブリヂストン90周年

歴史から紐解く、
私たちの Journey



2050

03 Global CEO年始メッセージ

04 特集
ブリヂストン90周年
歴史から紐解く、
私たちのJourney

12 CHASE YOUR DREAM
——アスリート4人に聞く 2021年にかかる思い

14 知って納得! ブリヂストン講座
——タイヤの歴史

15 お客さまの声

16 師匠と弟子
——(株)ブリヂストン

18 企業理念通信
——ブリヂストングループの行動規範 第2回

20 わが町 わが職場 わが仲間 【Season 2】
——埼玉県(前編)

22 Information

23 ありがとうの気持ち
読者プレゼント
ご意見紹介

24 こんにちは アローです!
——(株)ブリヂストン
執行役 専務 技術・品質経営分掌・Global CTO
坂野 真人さん



Web版Arrowは
お家やスマホでも見られるよ!
ユーザー名: bridgestone
パスワード: arrow



COVER

ブリヂストンが歩んできた歴史と未来を“道”で表現しました。
これから力を合わせて歩みを進めましょう!

※社名/役職名/部署名は 2020年12月18日時点のもの。

※本誌は、森林管理協議会 (Forest Stewardship Council) が認証した森林からのパルプを配合したFSC認証紙を使用しています。

Global CEO年始メッセージ

中長期事業戦略を実行、
強いブリヂストンへ

(株)ブリヂストン 取締役
代表執行役 Global CEO
石橋 秀一



コロナ禍での皆さんのチャレンジに、
ブリヂストンの強さを実感

皆さん、あけましておめでとうございます。年末年始はゆっくり休まれたでしょうか?

昨年はCOVID-19感染拡大が私たちの生活や経済に大きな影響を与えました。そのような状況でも、一人ひとりがそれぞれの持ち場でどのように社会に貢献できるかを考え、チャレンジしていただいたことに心から感謝しています。改めてブリヂストンというチームの強さ、素晴らしさを実感し、誇りに思いました。

中長期事業戦略を実行、結果を出す

今年は「第三の創業」という新たなチャプターの2年目です。「2050年 サステナブルなソリューションカンパニー」として社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というVisionの実現に向けて、中長期事業戦略を着実に実行し、ブリヂストンの競争力向上につなげていく重要な年です。

一方で、足元の2020年通期の連結業績は600億円の赤字を見込んでいます。69年ぶりとなる最終赤字を、経営として重く受け止め、危機感と責任を感じています。今年は「強いブリヂストン」への進化に向けて実行と結果が問われる年となります。本質的な課題と向き合い、コア事業において稼ぐ力を徹底的に強化し、戦略的成長投資を通じて成長事業であるソリューション事業の進化・拡大を図ります。

サステナビリティを経営の中核に

世界中でSDGsやカーボンニュートラルな社会の実現に向けた動きが加速しています。社会・お客様と共にサステナブル

な企業であり続けるために、CO₂削減やサーキュラーエコノミーへの貢献はますます重要になってきています。将来に向けて、バリューチェーン全体で資源生産性の向上や資源循環に貢献し、社会・お客様・ブリヂストンがWin-Win-Winとなる独自のサーキュラーエコノミービジネスモデルを構築していきます。

一人ひとりの力と組織力を最大化

中長期事業戦略を実行していく上では、皆さん一人ひとりの力とその多様性、そしてそれを集結した組織の力が必要です。培ってきた強みを生かしつつ、必要な変革・創造を行う、ブリヂストン流のヒューマンリソーストランスフォーメーションに取り組んでいきます。

最後に

3月には創立90周年を迎えます。100周年へのマイルストーンとなるこの節目において、ブリヂストンのDNAを振り返り、一人ひとりが「その先」の未来を考える機会にしましょう。

また夏には、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催が予定されています。COVID-19の影響で大会の簡素化が検討されていますが、皆さんと一緒に、できる限りアスリートや大会運営を支えていきたいと思っています。

Visionの実現、「強いブリヂストン」への進化に向けて、チーム一丸となって頑張っていきたいです。

Global CEOメッセージの詳細はこちら▶

ユーザー名: bridgestone
パスワード: arrow



ブリヂストン90周年

歴史から紐解く、私たちの

Journey

2021年3月1日、ブリヂストンは創立90周年を迎えます。その歴史を振り返り、私たちの原点を再確認するとともに、未来に向けて新たな歩みを進めていく1年にしていきたいと思います。

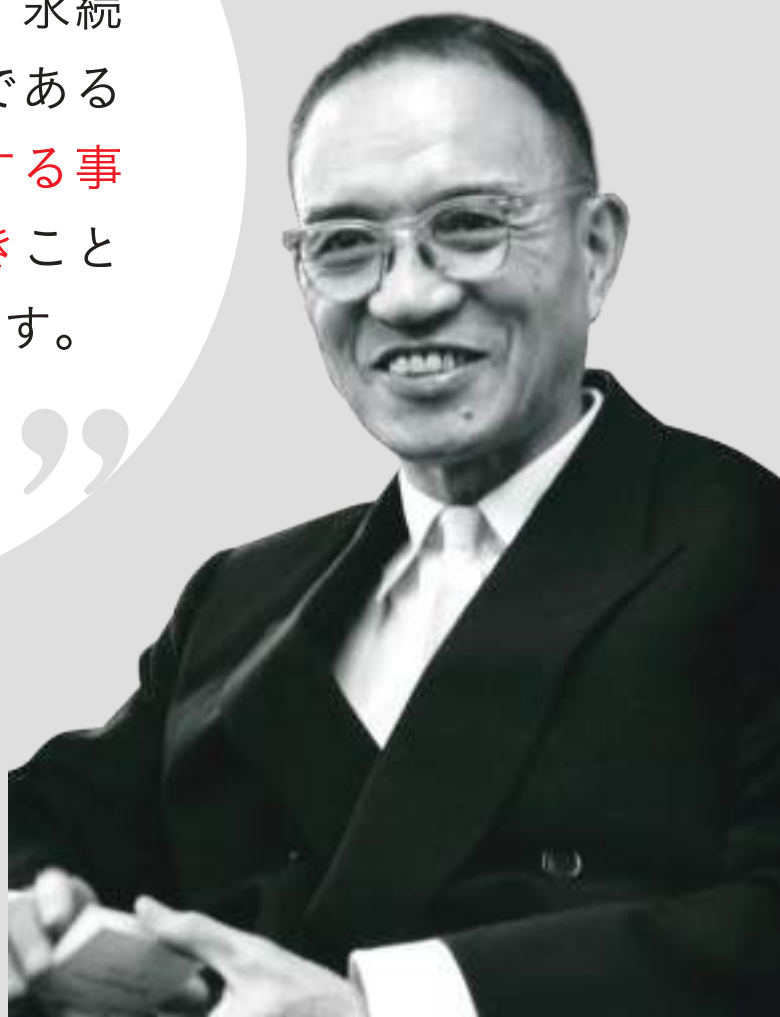
石橋正二郎氏の言葉

世の人々の楽しみと幸福の為に

創業者・石橋正二郎氏の言葉には、今のブリヂストンのVisionに通じる想いが込められています。

“私の事業観は、単に営利を主眼とする事業は必ず持続性なく滅亡するものであるが、**社会、国家を益する事業は永遠に繁栄すべきこと**を確信するのであります。”

創業当時から、石橋正二郎氏は「永続する事業とは、社会に貢献する事業である」と信じていました。1968年に社として制定された「最高の品質で社会に貢献」には、石橋正二郎氏の「良い品質は良い企業体質からのみ生まれる」という考えを、全従業員が理解し業務に励むことで社会の発展に寄与しようという想いが込められています。これは現在も、ブリヂストンの企業理念の使命として掲げられています。そして「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」という現在のブリヂストンのVisionにも受け継がれ、ブリヂストンのDNAとなっています。



“一生をかけて実業をやる決心をした以上は、何としても全国的に発展するような事業で、**世のためにもなること**をしたい。”



“絶えず時世の変化を洞察して時勢に一步先んじ、よりよい製品を創造して社会の進歩発展に役立つよう心がけ、**社会への貢献が大きければ大きいほど事業は繁栄する**”



1930 第1号タイヤ誕生

1930年4月9日午後4時にブリヂストンの第1号タイヤが誕生。九州には車が一台も走っていなかった時代に、石橋正二郎氏は将来のモータリゼーションを確信。タイヤの国産化を決心し、日本足袋（株）（現アサヒシューズ（株））のタイヤ部が試作にあたった。



Our Journey
▶▶▶▶▶

Our Journey

ブリヂストンの過去・現在・未来。その道のりを一緒にドライブしていきましょう。

社員数と売上(単位)

144人
75.5万円

1935

ゴルフボールの製造販売開始

当時は、久留米工場の一画で製造されていた。



1962

技術センターの竣工

工場と研究所が協力し合って良い製品を生み出せるようにという想いで、東京都小平市の東京工場と向かい合う形で技術センターが新設された。

1966

「どこまでも行こう」のCM放送開始

このCMソングは評判となり、中学校の音楽の教科書にも収録された。50年以上経った今でもCMソングとして使われている。

1984

社名を「株式会社ブリヂストン」に

創立時「ブリヂストンタイヤ(株)」と命名されたが、戦時中軍部の要請により、「日本タイヤ(株)」と改めている。1951年、「ブリヂストンタイヤ(株)」となり、1984年には社名から「タイヤ」を外し、(株)ブリヂストンとなった。これは、ブリヂストンの目指すものに無限の広がり可能性を与えるもの、という考えが込められている。また社名変更とともにロゴも今の形に近いものに改められた。



当時のロゴ

1988

「Firestone」社買収

当時シェアも知名度もブリヂストンを上回っていた米国第2位のタイヤメーカー「Firestone」社を買収。ブリヂストンが経営のインシアチブを発揮する立場にあったものの、それぞれの企業体質や主体性、文化といったものを尊重し、信頼し合うことで、融合することが大事だと当時の(株)ブリヂストンの社長 家入さんが話している。これは今のダイバーシティの考え方にも通じるものがある。

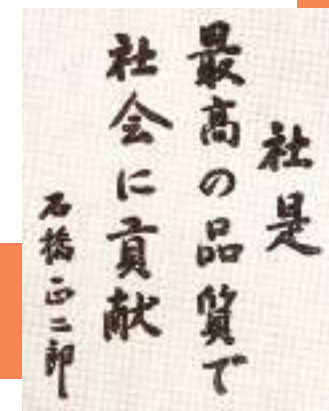


1990

1968

社は「最高の品質で社会に貢献」制定

「良い品質は良い企業体質からのみ生まれる」という考え方で、最高の品質は、製品の品質だけでなく、生産・技術・管理・販売も含んだ品質のこと。全従業員が自分の仕事の質を最善に保つことによって生まれるのである。同年にデミング賞を受賞。



Bridgestone 2.0 (グローバル化)

「Firestone」社を買収した1988年を第二の創業と位置付けている。

1931

「ブリヂストンタイヤ株式会社」創立

1931年3月1日、日本足袋(株)から独立する形で、ブリヂストンタイヤ(株)が発足。将来、タイヤを海外に輸出することも想定し、社名、商標名は石橋の姓を英語風にもじり「ブリヂストン」とし、石で橋を築くとき中心となる要石(キーストン)の断面図形を商標にした。創立1年後には、一日当たり1,000本近くのタイヤを生産するようになり、新たに久留米工場が1933年に建設されることになる。



1960

「ブリヂストン自転車株式会社」が独立

1946年に自転車の製造を開始。1949年にブリヂストン自転車(株)として独立、1976年に今の社名であるブリヂストンサイクル(株)となった。



1965

戦後初の海外工場としてシンガポール工場を設立

この工場は今ではもう存在しないが、戦後初の海外工場建設から得られた経験と人材は、その後のグローバル化を支える重要なものとなった。

2001

世界最大級の 鉱山車両用タイヤ誕生

1995年当時、ブリヂストンの鉱山車両用タイヤ（ORタイヤ）は品質の高さから世界シェア約35%、中でも超大型ラジアルタイヤでは65%のシェアを占めており、「世界の資源開発をブリヂストンが支えている」と言われていたという説もある。2001年には、約400トン積載可能な超大型ダンプトラック用のラジアルタイヤの開発に成功し、ギネスブックにも掲載された。



グローバル CSR 体系「Our Way to Serve」を制定

「最高の品質で社会に貢献」という使命をどのように実践していくか、私たちの未来に対する責任を果たしていくための指針として、グローバルCSR体系「Our Way to Serve」が制定された。

2017

企業理念のリファイン

創業者が社是として制定した「最高の品質で社会に貢献」を不変の使命として掲げ、時代や事業の進化に伴い、共通の価値観として理解、実践しやすい形に企業理念をリファイン。ちなみに常に意識していた心構えの4つが四字熟語となった理由は、日々の業務の中で自然と口から出てくるようにするため。またロゴもこのタイミングで見直され、今の形になった。



2019年の
社員数と売上（連結）

約14万人
3.5兆円

2020

Bridgestone Innovation Park オープン

東京都・小平市の技術開発拠点を再構築し、「Bridgestone Innovation Park」が開設された。その施設の一部として企業博物館「ブリヂストンTODAY」が、「Bridgestone Innovation Gallery（通称：BIG）」として2020年11月にリニューアルオープン。2021年には社内外のステークホルダーと一緒に生み出したアイデアを具現化し、イノベーションを生み出す場として「B-Innovation」、そこで生み出されたアイデアを実車を使って体感、検証できる「B-Mobility」も竣工予定。



We're here!

2020

2050

2000

2010

2007

リトレッドタイヤ事業の リーディングカンパニー 「Bandag」社を買収

新品タイヤとリトレッドタイヤ、メンテナンスサービスを組み合わせたソリューションビジネスを開始。現在では、「断トツ商品」「断トツサービス」といったリアルな強みに加えて、モビリティデータの分析などデジタル技術も活用してソリューションビジネスを進化・拡大している。

bandag

ワールドワイドオリンピック パートナーに就任

2018年にはワールドワイドパラリンピックパートナーにも就任。



2014

New Chapter の幕開け

「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」という新たなVisionとともに、ブランドメッセージを「Solutions for your journey」に。Visionに込めた思いを象徴するブランドメッセージも時代とともに変わってきた。

BRIDGESTONE
Solutions for your journey

2020

2050

サステナブルな ソリューションカンパニーへ

Bridgestone 3.0 （ソリューション化）

断トツ商品・サービス・ネットワークというリアルな強みと、最新のデジタル技術とを組み合わせ、ブリヂストン独自のソリューション事業を強化。2020年を第三の創業と位置付けている。

1997

「フォーミュラ1™」参戦

1997年には「フォーミュラ1™」に参戦（2010年契約終了）し、2001年には最高峰の二輪ロードレース「MotoGP」にも参戦（2015年契約終了）。ブリヂストンの高い技術力を広く訴求した。



90周年、 その先へ

—私の未来、ブリヂストンの未来—

ブリヂストンは2021年3月に創立90周年を迎え、そして10年後には100周年を迎えます。ブリヂストングループ従業員の皆さんに、未来に残したいブリヂストンの良いところや変えていきたいところ、また自分自身の目指す未来像について伺いました。

#私にとってのブリヂストン

支えられた分、支え返したい。

ブリヂストンサイクル(株)
スポーツ車戦略部 販売2課
飯島 誠さん



自転車競技を始めて23年、競技人生の集大成として臨んだ北京2008オリンピック。目標のメダルには届かなかったが、全て出し切れた。そんな走りを常に支えてくれたのがブリヂストン。東京2020オリンピック・パラリンピックは1年延期となったが、こんな時期だからこそブリヂストンの想いを、そしてスポーツが持つ無限の可能性を、今度は私が多くの方々に届けたい。

#未来のブリヂストンへの想い

伝統を守り、伝える。

(株)ブリヂストン
久留米工場 製造部
製造第2課 成型係
大曲 哲さん



時代の流れや変化によって、お客様のニーズにあったモノを提供しなければならない今、「変わってはならないモノ」があります。それは、「最高の品質で社会に貢献」です。職場では品質宣言を軸に一人ひとりが「現物現場」で考え、行動しています。これは、先輩たちから受け継がれてきた伝統でもあります。誇りと責任あるブリヂストンの人間として、これからも胸を張って自慢できるタイヤで、お客様に感動を与え続けます。

#未来の自分へ

「最高の品質で社会に貢献」を体現。

ブリヂストンスポーツ(株)
ボール企画室
ボール商品企画ユニット
佐藤 克典さん



これまでゴルフボールの開発や企画を担当してきました。企業理念の使命である「最高の品質で社会に貢献」という言葉は、簡単ではありませんが、どの仕事においても大事だと感じています。これからも「ブリヂストン」に触れる人に、この言葉を知らずとも体感してもらえるような商品やサービスを提供できるよう、仕事に取り組んでいきます。

#私にとってのブリヂストン

思いを共にする仲間たちと。

(株)ブリヂストン
化工品監査室
化工品CSR推進ユニット
佐野 晴子さん



変化にしなやかに、逆境には一致団結で立ち向かうブリヂストン。そしてその強さの根底にあるのは、「未来の子どもたちのために」、「より安心で安全な」といったチームメイトのマインドであると信じています。以前、子どもたちに化工品の魅力を伝えるイベントに参加した際、彼らの純粋な笑顔と素朴な疑問に、改めてブリヂストンで働く意味を実感できました。

#未来のブリヂストンへの想い

「現物現場」こそブリヂストンの底力。

(株)ブリヂストン
補強材基盤技術研究部
補強材技術研究・戦略ユニット
ギザ エミルさん



創業当時から「最高の品質で社会に貢献」というブリヂストンの企業理念の使命を大事に、時代の変化に対応しつつ古き良き日本発祥のブリヂストンであってほしい。「現物現場」にこそブリヂストンの底力があると思うので、エンジニアをはじめとするブリヂストングループの従業員にはその考えを常に維持してほしいし、自分も維持していきたい。

#私にとってのブリヂストン

仕事の中で、成長と学びを得る場。

ブリヂストンタイヤサービス西日本(株)
臨港店
斎藤 暢昭さん



生活の糧を得る職場であると同時に、自分を成長させるための学びの場になっています。社内外問わず多くの方と接することで、自分と異なる考え方や普段気にも留めないような部分での気づきを得ることができています。それらを吸収することで視野が広がり、自分の世界を広げられています。

#未来の自分へ

女性初の工場長を目指して。

(株)ブリヂストン
彦根工場
品質保証課 材料試験係
清水 美香さん



2008年の入社式で声を大にして「将来は工場長になります」と表明しました。いろいろな工程を経験し、たくさんの知識や技術を吸収しました。先日Global CEOの石橋さんとお話する機会があり、「女性初の工場長を目指しています」と改めて宣言しました。まずは、日々の業務を人任せにせず、「彦根工場の品質は私が守る!」を自らのスローガンに、仕事に向き合っています! Fight!



90周年をみんなで盛り上げていきましょう!

「自分にとってのブリヂストン」「未来のブリヂストンへの想い」「未来の自分へ」の3つのテーマでメッセージを募集しているよ。ぜひ、みんなの写真とともにArrow特設サイトに送ってね。集まったメッセージと写真は、Arrowで紹介するよ。
先着500名に僕の限定ピンバッジをプレゼントしちゃいます!
たくさんの応募待ってま〜す!

ID:bridgestone Pass:beyond



創立記念日は会社にとってめでたい誕生日であります。家庭でも誕生日というものは、家族こぞつて祝福するもので、われわれも当社三十二回目の誕生日を、将来への大きな夢をもつて、心から祝いたいと思う。

(株)ブリヂストン 2代目社長 石橋幹一郎氏

3月1日の創立記念日を家族の誕生日のように、従業員の皆さんと共に祝いいたいという気持ちを1963年当時の社内広報誌「BSニュース」に寄せられました。創立90周年を迎える今年の3月も、皆さん一緒にお祝いしましょう。

新春企画！

アスリート4人に聞く 2021年にかける思い

“Chase Your Dream”を体現し続けるチームブリヂストン アスリート・アンバサダーの4名に、2021年の抱負を「書き初め」で教えてもらいました！



今を生きる

現在もなお、コロナ禍で未来に怯えながら生きているように思います。未来は誰にも分からないので、それに怯えながら生きるのではなく、東京2020は開催されると信じ、努力し続けるためにこの言葉としました。ブリヂストングループを代表する選手として魅力ある、そして面白いと思ってもらえる選手を目指していきますので、これからも応援よろしく願いいたします。

自転車競技(トラック) **橋本英也選手**

咲く

笑顔を咲かす、実力の開花、などいろんな意味を込めています。高校3年の体育祭創作ダンスのテーマが「咲」で、車いすの私も参加できるように同級生が工夫してくれたのが印象的でした。日頃から抱えている「私に普通の生活を与えてくれた周囲の人たちに特別な姿を見せたい」という思いの原点の一つなので、それを忘れず周囲への感謝や尊敬を持ち競技に臨みたいです。また、一度は葉が全てなくなったとしても、更に大きく美しく咲くことができる、どんな逆境に立たされても、また必ず春がやってくる、という願いも込めています。

2021年も皆さんと元気を共有し、たくさんの笑顔を咲かせられたらと思います！今年もよろしくお願いします😊

車いすテニス **田中愛美選手**



夢叶うまで

小学生の時に所属していた野球部の監督が、卒業を迎えた6年生の部員全員にこの言葉を書いたボールをプレゼントしてくれました。今でも実家の勉強机に飾っているそのボールを見ては、「夢を叶えるためにまだまだ頑張らなくてはいけない」と自分を奮起させています。ブリヂストングループの皆さんは、会社に訪問したときやレース会場でお会いしたときにいつも声を掛けてくださり、それが大きな励みになっています。これからもブリヂストンの一員としての自覚を持って、夢、目標に向かって挑戦していきます。

自転車競技(トラック) **近谷涼選手**

しなやかに強く

昨年、誰もが想像していなかったことが起き、それぞれ複雑な感情を抱いたかと思います。私が学んだことは、「どんなときでも自分の軸をぶらさずにいる精神力」の大切さです。今年はどんなことが待ち受けているか、良いことも悪いことも、すべてをしなやかに受け止め、強く邁進していきたい、そう思っています。

2021を素因数分解すると…2021=43×47。レアな素数の積！ということで、とてもレアな一年だと思いませんか？「面白いことが起きそうだし」と勝手にワクワクしています。

2021年もChase Your Dream!!!

車いすバドミントン **小倉理恵選手**



オリパラトピックス

株式会社ブリヂストン オリンピック・パラリンピック室から最新のキャンペーン情報などをお届け

します。

オリパラMOT!チャレンジ再始動

ブリヂストングループ従業員の皆さんを対象に行ってきた「オリパラMOT!チャレンジ」が、2020年12月にリニューアル！より「新しい生活様式（ニューノーマル）」に沿う内容として、下記のようなカテゴリで皆さんのチャレンジを募集しています。

- ・スタチャレ：オリパラ、スポーツ／D&Iに関する学び
- ・盛り上がったチャレ：オリパラ、スポーツ／D&I関連イベントへの参加、ボランティア・従業員施策への参加などの活動
- ・日々チャレ：日常生活の中で健康増進につながる活動



参加特典でこちらのオリジナル壁紙を配布中！

詳しくはこちらから
MOT!チャレンジに
アクセスして
ご確認ください。
(ID: MOT!
PW: challenge)



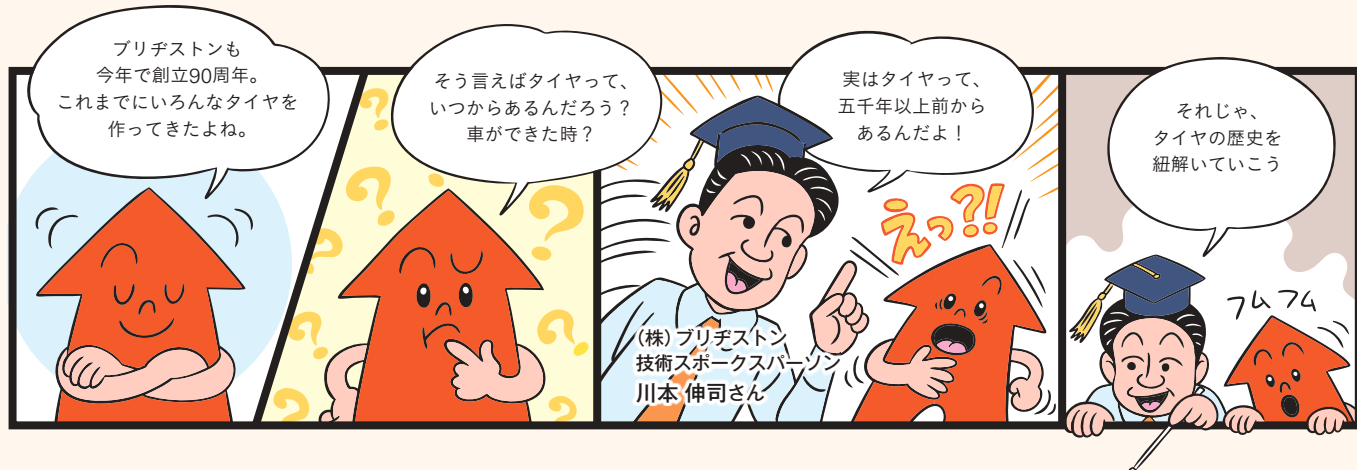
オリパラクイズ王 第2回 渡邊彩香選手&秦由加子選手編開催

2020年11月4日～11月30日の間で第2回「オリパラクイズ王」渡邊彩香選手（ゴルフ）・秦由加子選手（バトライアスロン）編が開催され、ブリヂストングループ従業員768人が参加しました。渡邊選手が飛距離を伸ばすために行った練習法や、秦選手のリラックス法などがクイズとなり、アスリート達を近く感じるきっかけとなりました。12月14日には二人を招いたオンライン交流会も行われ、さらにチームブリヂストンの一体感を高めました。



タイヤの歴史

身近な存在ながら、実はあまり知られていないタイヤのあれこれ。
今回は、タイヤの歴史にフォーカスします！



五千年に及ぶ、人とタイヤの歩み

さまざまな進化を経て生まれたタイヤ。タイヤを「物や人を運ぶために、乗り物につける車輪」と定義すると、その起源は紀元前三千年のメソポタミア文明にまでさかのぼります。人が車輪のついた乗り物を使っている様子が当時の壁画に描かれており、五千年前という遥か太古の時代から、人々がタイヤと共に生きてきたことが明らかになっています。

では、荷車や馬車などの部品として活躍してきた車輪が、ゴムを巻き付ける現在のタイヤの形に進化したのは、いつなのでしょう？ 正解は、1835年。実に186年前のことです。その後、

先人たちの研究と努力の結果、タイヤに空気を入れたり、金属のワイヤーで補強したり、補強材としてゴムにカーボンブラックを混ぜたりと改良が重ねられて、頑丈さや乗り心地などを改善。現在では直径4メートルに達する鉱山車両用の超大型タイヤが活躍し、空気充填の要らない樹脂製のタイヤ（エアフリーコンセプト）が開発されるなど、今なお、進化を続けています。



五千年の長きにわたって、タイヤは人と共に歩んできました



グループ各社に寄せられたお客様の声を紹介します。
更にお客様のご期待に応えられるよう、貴重な情報源として役立てていただければ幸いです。



お客さまの声の全文はWeb版Arrowでご覧ください！
（ユーザー名：bridgestone パスワード：arrow）

- ❤️ お礼・お褒めの言葉
- ❓ お問い合わせ
- ★ ご指摘・ご要望

❓ お問い合わせ

他社のタイヤより性能が良い。 構造に何か違いがある？

長年車に乗っていて前から気になっていることがあります。ブリヂストンさんのタイヤは他メーカーのタイヤより明らかに車の直進安定性が良いのですが、何か構造上の違いがあるのでしょうか？またコーナリングの安定性、パターンノイズなども明らかにブリヂストンさんの方が良いです。お答えいただける範囲内で結構ですので、教えていただければ幸いです。

（北海道・男性）

ブリヂストンの対応

From (株)ブリヂストン お客様相談室

他社のタイヤの製造方法、設計意図等は分かりかねるため比較しての回答が難しいことを前提としたうえで、ブリヂストンはお客様に安心してお使いいただける、またさまざまなお客様に受け入れられるよう、性能が偏らないように商品を開発していることをご説明しました。一方で、専門家の方より「メーカーによりタイヤにも個性がある」と評されることから、その個性の部分がお客様の好みや感性と一致したため、「直進安定性が良い」と感じられたのではないかとお伝えしました。

❤️ お礼・お褒めの言葉

TO：タイヤ館幕張

車に乗るのが楽しくなりました

アウディQ5のアライメント調整をしていただきました。担当してくださった方はとても丁寧で、日時的に無理を言ったのですが快く対応してくださいました。ハンドルセンターが右にずれているためアライメント調整をしていただいたのですが、完璧に直していただきました。結構悪い状態だったためか、調整後は乗り心地も良くなり、車に乗るのがとても楽しい毎日です。どうもありがとうございました。

（千葉県・男性）

❓ お問い合わせ

タイヤサイズにあるSとQの違いは？

スタッドレスタイヤBLIZZAK VRXについて質問です。ネットショップに、同じサイズで「91S」と「91Q」の2種類の取り扱いがあり、91Sの方が価格が安いのですが、性能に何か違いがあるのでしょうか？私は北海道札幌市在住ですが、どちらかの方が冬道で効きが悪いなどはありますか？この冬に買い替えを検討していますので、教えていただけたらと思いメールをしました。

（北海道・男性）

ブリヂストンの対応

From (株)ブリヂストン お客様相談室

速度記号Sのタイヤは海外向け、速度記号Qは日本国内正規品を意味すること、また、コンパウンドや構造などタイヤの仕様は各国の使用条件に合わせて適正化しているため、両商品の詳細な違いをお伝えするのが難しいことをご説明しました。タイヤには各販売地域・国の法規に従ったタイヤ表示を適用しており、お客様が購入を検討されているタイヤが日本国内で適合しているかをブリヂストンとして判断しかねるため、販売店様へのご確認をお願いするとともに、日本国内でのご使用であれば、日本市場に適するよう開発された国内向けの正規品を推奨いたしました。

後日お客様より「ご丁寧かつ分かりやすいお返事をありがとうございました。国内正規品の購入を検討します。スタッドレスタイヤは昔からBLIZZAKを履いています。札幌の街は雪も積もるし、アイスバーンにもなるし、他社のスタッドレスでは滑って安全に走れませんから。今後もより良い商品を作ってください。ありがとうございました」とお礼の返信がありました。

レースを通じてブランド価値を向上

昨年11月、国内最高峰の4輪レース「2020 AUTOBACS SUPER GT」の最終戦が行われ、大激戦の結果、ブリヂストンタイヤ装着チームがGT500クラスのシリーズチャンピオンを5年連続で獲得しました！今回は、レースを支えるモータースポーツ推進部のお二人に、業務の内容とモータースポーツに関わることの意義について伺いました。

山本 まずは、昨年もSUPER GTお疲れさまでした！ブリヂストンのサポートチームが5年連続でシリーズチャンピオンを獲得することができて最高のシーズンだったね。真木君がモータースポーツ推進部に来て1年半が経ったけど、どう？仕事にはもう慣れた？

真木 お疲れさまでした！モータースポーツ推進部の業務は、以前在籍していた技術センターの業務とは全く異なるので最初は動揺しました。でも「やってみないと分からない、やるしかない」と食らいついているうちに、少しずつ慣れてきたところです。

山本 まだ1年半と考えるとすごいよね。よく馴染んでいると思う。うちの業務は、各チームやカーメーカーとの契約の締結やお金の管理、スポンサーとしてレースの主催者との交渉、レース現場をブランドディングやビジネスの場として活用するための企画など、本当に幅が広い。真木君は一見引込み思案に見えて、実は交渉ごともうまいよね。

真木 その部分は特に意識して頑張っているんで、うれしいです。交渉術以外にも、契約や貿易実務にも関わりますし、予算管理もしなくてはいけないので、こ

こにきてから新たに学んだ知識・知見は多いと思っています。

山本 真木君は「若手のホープを貸してくれ」とお願いして、一時的に技術センターから来てもらっている人材。それだけに、少しでもたくさんのことを学んで持ち帰ってくれることと、将来的に技術センターとの架け橋になってくれることを期待しているんだ。

真木 ありがとうございます。限られた期間ですが、視野の広さや幅広い知識など、山本さんから学ぶことはまだまだたくさんあると思っています。

山本 僕たち2人だけでSUPER GTとニュルブルクリンク24時間耐久レース、World Solar Challengeを担当しているから、これからも力を振るってもらう機会は多いはず。また、ブリヂストンがモータースポーツに参戦している最大の目的は、ブランド向上にある。WebやSNSを活用したモータースポーツの盛り上げや、さらにブリヂストンの存在感を高める施策など、やれることを模索していきたいね。

真木 そうですね！ブリヂストンのタイヤはモータースポーツでも大活躍なので、従業員の皆さんにももっと紹介していきたいです。

山本 例えば国内最高峰の4輪レースであるSUPER GTは車両の制限が厳しいため、純粋にタイヤメーカー同士の争いになることが珍しくない。だからタイヤに注目が集まるんだけど、そういう側面を知ってもらえれば従業員の皆さんにももっと興味を持ってもらえると思う。その意味でも、社内外含めてもっとアピールをしていく必要があるね。

真木 モータースポーツ推進部での業務において、「一つの目的に対して、いくつものアプローチがある」ということも、僕にとって大きな学びでした。社内外に向けたアピールも、“アプローチ手法を模索して目的を達成する”点は同じ。今後の業務で応用するためにも、ここにいる間に積極的に実践していきたいです。

山本 頼もしいね！モータースポーツは観客の皆さんに見てもらえないと始まらない。レースの回数が少なく、サーキットの場所が限られていて観戦のハードルが高い上に、今はコロナ禍という厳しい状況の中だけれども、近年ではeモータースポーツといった新しい試みにも注目が集まっている。僕たちも、自分たちにできるやり方でモータースポーツの振興に注力していこう！



「昔憧れて見ていたモータースポーツに、自分が携わるとは思っていませんでした。今後どんな業務に進んでも、ここでの経験を生かしていきたいです！」と、真木さん



「モータースポーツは、知れば知るほど発見がある世界。ぜひ従業員の皆さんにも魅力を届けたいです」と語る山本さん



昨年はGT500クラスで5年連続シリーズチャンピオンを獲得。ブリヂストンの“断トツ”の技術を、レースでも体感してみてください！



“ここまでは得られない
知見やノウハウを大切にしてほしい”

“業務を通じて、
幅広い知識と
広い視野を身につけたいです！”

師匠 (株)ブリヂストン モータースポーツ推進部 モータースポーツ推進第1ユニットリーダー 山本 壘さん（2005年入社）		弟子 (株)ブリヂストン モータースポーツ推進部 モータースポーツ推進第1ユニット 真木 小太郎さん（2016年入社）	
	自分と似ているかも？（何となく雰囲気は）	相手の第一印象	歩くのが速い
	強いて言えば会議などでも返答が短いところ	相手に直してほしいところ	特にはありません
	知識やノウハウを貪欲に吸収して、概ね独力で業務を遂行できるようになったところ	相手の尊敬するところ	視野の広さ、幅広い知識
	思いつきません！	相手を動物に例えると	クマ（「クマ」というあだ名の知り合いに似ているため）
	この先どの部署に行っても常に忙しいと思いますが、奥さんとお子さんをいつも大事に！	相手に望むこと	これからもよろしくお願いいたします。

わたしが守る。わたしを守る。 ブリヂストングループの 行動規範

第2回

2018年に定められた「Bridgestone Code of Conduct（行動規範）」は、コンプライアンス上の問題に対処するための実践的なガイダンスを示すものです。企業理念やグローバルCSR体系「Our Way to Serve」、その他のブリヂストングループの基礎をなす方針や考え方に沿って策定されています。行動規範のうち、今回は「職場で誠実であるために」をテーマにご紹介します。

行動規範の概要

誠実に行動するために

行動規範の目的、適用範囲、誠実さのセルフチェックなど

職場で誠実であるために

多様性の尊重や、安全衛生、コミュニケーションの大切さなど

事業活動で誠実であるために

製品の安全性、品質や、お客様・お取引先様との関わり方など

日々の業務で誠実であるために

会社の資産を保護するため、機密情報や内部統制ルールなど

地域社会で誠実であるために

環境への取り組みや、社会貢献活動など

職場で誠実であるために

この章ではブリヂストングループ従業員の皆さんがお互いを尊重し、尊厳を認めて接することを定めています。ブリヂストンがグローバル企業として成功するには、適切なコミュニケーションと情報共有が不可欠です。「行動規範」の中に、ブリヂストングループ従業員の皆さんに守っていただきたいグローバル共通の「コミュニケーションのルール」が定められていることはご存じでしょうか？この機会に見直しましょう！

コミュニケーションのルール

- ✓ 真実を伝えること。
- ✓ 相手を尊重すること。
- ✓ オープンで透明性を保つこと。
- ✓ 良い情報も、悪い情報も、ためらわず共有すること。
- ✓ 異なる地域の人とやり取りをする際には、現地の慣習や実務を念頭に置き、それを尊重すること。更に、明確で、かつ敬意を持ったコミュニケーションを心がけること。
- ✓ 相手があなたのことを誤解していると考える場合には、時間をかけてでも誤解の解消を図ること。
- ✓ 相手を理解することができないときは、勇気をもって、理解できない旨を伝えること。
- ✓ 何か情報を求める場合には、必ずその目的を明確かつ正確に説明すること。



これって誠実？ 不誠実？



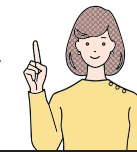
次のQ1～4は、実際にブリヂストングループで起こった事例を基にした、「職場における誠実さ」に関わる○×クイズです。ブリヂストンのグループ従業員としてどう行動するべきか、一緒に考えてみましょう！誠実な行動だと思ったら「○」、不誠実だと思ったら「×」で教えてください。

Q1. Aさんは、上司からよく新しいアイデアの提出を求められるが、先に提出したアイデアに対するフィードバックがない。それなのに、新しいアイデアばかり催促されるのはおかしいと思った。BridgeLineに通報しようかとも思ったが、まずは上司に疑問に思っていることを正直に尋ねてみた。この時のAさんの行動は…

A. ○

小さな勇気が相互理解のきっかけに

コミュニケーションはお互いが歩み寄る必要があります。このあと、上司から謝罪のうえ、後日フィードバックがあったそうです。相手を理解できないときは、勇気をもって理解できない旨を伝えてみると良いかもしれませんね。



Q2. Bさんは、上司がいつも自分のことを監視しているように感じている。少し席を外しただけで、上司はどこに行っていたのか尋ねてくる。Bさんはトイレにも自由にいけない不自由さを感じており、上司からハラスメントを受けていると周囲に話している。この時のBさんの行動は…

A. ×

時には自分の行動を振り返ることが重要

このケースは、Bさんは業務と関係ない立ち話などが目立っていたことから、上司がBさんの行き先を確認していたことが分かりました。Bさんはハラスメントと決めつけて周囲に話す前に自らの行動を振り返ること、また、上司は、部下に確認したいことや指導したいことがあれば、明確かつ正確に説明することが望ましいですね。



Q3. Cさんの上司は、ため息や舌打ち、貧乏ゆすり、不機嫌な顔が伝わってくるので、話しかけづらい。指導されるときは罵倒や人格否定などはされないが、袖机で1時間程度、仕事の進め方やキャリアを否定されるので辛い。この上司の態度は…

A. ×

所作や態度にも思いやりを

パワハラには至らないとしても、話しかけにくい状態や一緒に働く意欲を失わせるような態度は基幹職としてだけでなく、一社会人としても望ましくないと云えるでしょう。業務上必要な指導で、相手にとって厳しいことを言わなくてはならない場合においても、相手への敬意を忘れてはいけません。

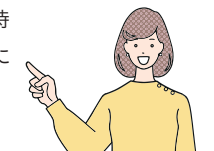


Q4. Dさんは、打ち合わせなどで上司から度々「おばさん」と言われ、不快に思っている。同僚に相談し、次に「おばさん」と言われた時には上司に直接快く思っていないことを伝えてみようと思っている。このDさんの行動は…

A. ○

本音を伝えてコミュニケーションを改善

上司は「おばさん」と呼ばれてDさんが不快に思っていることに気付いていないのだと思われるため、勇気をもって自分の気持ちを伝える姿勢が素晴らしいです。上司は驚くかもしれませんが、部下の勇気を受け入れ、気持ちを尊重して言動を改めることで、更に強固な信頼関係を築くことができます。



コミュニケーションのルールはとてもシンプルですが、一方で、日々の業務に追われるなかでつい意識から外れてしまうこともあるかもしれません。最も大切なのは、お互いを尊重する気持ちです。もし判断に迷ったときは、いつでも行動規範に立ち返るようにしてください。





今回は、「あっさりしている」「自然体だ」「おっとりしている」「睡眠時間は短めだ※」が県民の特徴と言われる埼玉県をご紹介します! 事業所独自の特徴も1つ加えてレーダーチャートにし、どのくらいあてはまるかを回答いただきました!

※埼玉県は「1日当たりの睡眠時間(短い順)」全国1位です(平成28年社会生活基本調査)

県民性に当てはまることを推奨するものではありません。気軽にお楽しみください。
(参考資料:「県民性の人間学」祖父江 孝男・ちくま文庫)



ブリヂストンリテールジャパン(株) 関東支社	住 所 埼玉県所沢市和ヶ原2-205-1
タイヤ館 入間	従業員数 4人

紹介者

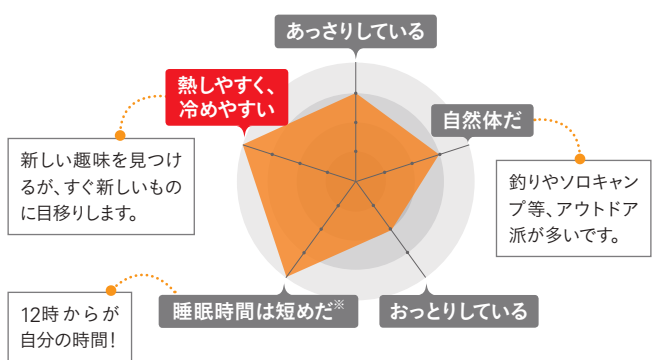
店長の原 大輔さん(左端)

事業・業務内容

自動車用品の販売・取り付け

今後の目標

お客様一人ひとりに寄り添った提案を行い、笑顔と感謝をいただける店舗にしていきたいです。



ブリヂストンリテールジャパン(株) 関東支社 埼玉エリア統括 福田 直之さん

埼玉エリアはNo.1宣言として「元気No.1」「笑顔No.1」「挨拶No.1」を掲げ、頼れる店長たち、かわいいスタッフたちと一緒に「埼玉魂」で日々頑張っています! 埼玉にお越しの際はぜひ店舗にお立ち寄りください! No.1の元気、笑顔、挨拶でお迎えさせていただきます!



ブリヂストンタイヤサービス東日本(株)	住 所 埼玉県入間郡三芳町竹間沢東11-10
英インター店	従業員数 9人

紹介者

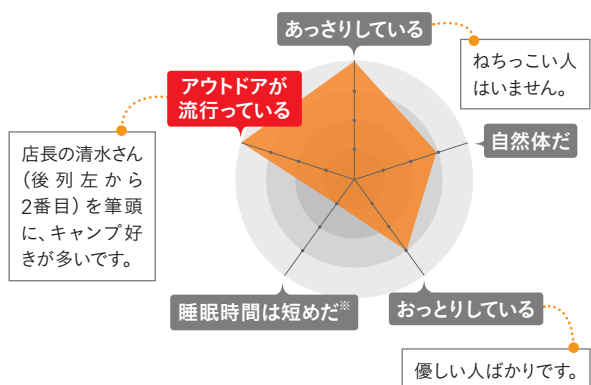
安田 正明さん(前列右端)

事業・業務内容

タイヤおよび関連用品の販売、タイヤメンテナンス、出張サービス

今後の目標

「セールスだから」「サービスだから」と言わず、一人ひとりが場面ごとに柔軟な対応のできるお店にしたい!



ブリヂストンタイヤサービス東日本(株) 関東支社 埼玉地区SV 松田 光郎さん

明るく楽しい職場、何でも言い合える職場を目指し、またそうあり続けることを忘れずに日々業務に励んでいます。



ブリヂストンタイヤセンター関東(株)	住 所 埼玉県さいたま市岩槻区原町6-1
ミスタータイヤマン岩槻16号バイパス店	従業員数 4人

紹介者

店長の野口 賢一さん(後列右)

事業・業務内容

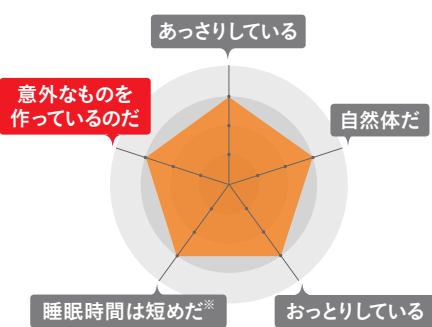
タイヤの卸売・小売業

今後の目標

地域の皆様の安心・安全を、「ちゃんと買い」でサポートしていきます。



こんな大型POPも作っています。



ブリヂストンタイヤソリューションジャパン(株) 埼玉カンパニー 販売業務部 吉田 敏明さん

埼玉県は、「特に何もない県」としてのイメージが強いですが、最近では香川県に次ぐうどん県としてバラエティー番組などで紹介され、注目を浴びつつあります。他にもおいしいソウルフードがたくさんあります!! 皆さんも一度埼玉に来て、食べ歩きを楽しんでみませんか? (^^)/

私たちが お勧め します!



グループ従業員の皆さんに、県内のお勧め観光スポット&グルメを教えてください!

十万石まんじゅう



埼玉県民なら誰もが知っている、あのCMでおなじみの名産品です。

ブリヂストンリテールジャパン(株) 関東支社 タイヤ館 入間 原さん

富の川越いも



わが町・三芳町にある「いも街道」には、特産品「富の川越いも」のシーズンになると全国から購入者が訪れます。冷めてもバサバサせず、ドロツとした甘いいもです。

ブリヂストンタイヤサービス東日本(株) 英インター店 安田さん

岩槻人形



提供: (公社) さいたま観光国際協会

岩槻は埼玉県民の間で古くから「人形の町」として知られており、区内には多くの人形店があります。最近では「岩槻人形博物館」もオープンし、人形の町としてますます発展を遂げています。

ブリヂストンタイヤセンター関東(株) ミスタータイヤマン岩槻16号バイパス店 野口さん



国内外のグループ各事業所から寄せられた話題を紹介します。
Web版Arrowではこちらに掲載していないさまざまな情報も紹介していますので、ぜひご覧ください！（ユーザー名：bridgestone パスワード：arrow）



2020.11.5 **看護学生向け実習の代替講義を実施**

(株)ブリヂストン 関工場

関工場では社会貢献活動の一環として、2002年より継続して県内6校（年間10クール）の看護学生の実習受け入れを行っています。今年は新型コロナウイルスの影響により4月からの実習受け入れが実施できなかったため、4月～11月に受け入れ予定だった各大学へ外出き、代替講義を行いました。

講義では、ブリヂストンや関工場について、また産業保健活動の実際を約4時間にわたり紹介しました。学生からは、「産業保健師は1人で全てを行おうとするのではなく、組織の力を借りながら協働して従業員の安全と健康を守っていくことが大切であると学んだ」「産業保健師という職に魅力を感じた」といった感想があらがりました。



講義の様子

2020.11.29 **SUPER GT GT500クラス ブリヂストンタイヤ装着チームが5年連続シリーズチャンピオンを獲得**

SUPER GT最終戦

国内最高峰の4輪レース「2020 AUTOBACS SUPER GT」のGT500クラスで、ブリヂストンタイヤ装着の「TEAM KUNIMITSU（山本尚貴選手／牧野任祐選手）」がシリーズチャンピオンを獲得しました。ブリヂストン装着チームがGT500クラスでシリーズチャンピオンを獲得するのは、2016年から5年連続となりました。



チャンピオンを獲得した「TEAM KUNIMITSU」の牧野選手（左）、山本選手（右）

2020.11.16 **佐藤琢磨選手が来社**

モータースポーツ

北米のIndyCarシリーズで活躍するレーシングドライバーの佐藤琢磨選手がブリヂストン本社を訪問され、Global CEOの石橋さんとのオンライントークショーに参加されました。トークショーでは、2020年シーズンの振り返りや、「これからもブリヂストンと一緒にモータースポーツを盛り上げていきたい」など思いを熱く語られました。



「第18回ブリヂストン子どもエコ絵画コンクール」締め切り間近！

小学生以下の子どもたちを対象とした「第18回ブリヂストン子どもエコ絵画コンクール」の応募を1月22日まで受付中です。今回のテーマは「せかいにつたえよう！すきな自然」。子どもたちが日常や旅先で触れ合い感じた自然を題材に、子どもたちの世界観で描いた、自由で個性あふれる作品を募集しています。奮ってご応募ください！



前回の「第17回ブリヂストン子どもエコ絵画コンクール」ブリヂストン大賞受賞作品

ありがとうの気持ち vol. 59

ブリヂストングループの仲間への感謝の気持ちを、リレー形式で紹介します。

霞 さんとの出会いは、2013年1月に霞さんが近畿四国技術サービス部に赴任された時のことでした。当時私は大阪カンパニーの品質保証責任者として、お客様に技術的な説明をする際、どのように表現すればいいか悩むことがありました。そんな時、霞さんからいただいたアドバイスを元にご説明すると、お客様にご納得いただけたことが何度もありました。まさに技術についての「広辞苑」的存在です。また、タイヤ販売店向けの勉強会などで一緒にした時の霞さんの「匠のスペシャルトーク」は今も脳裏に焼きついており、私自身もたくさん勉強させていただきました。霞さんとの出会いで、私の仕事の幅が大きく広がりました。心より感謝しています。今は勤務地が北海道と大阪でなかなかお会いできませんが、また昔話を酒の肴に一杯やりましょう。

匠の技に魅了されました



ブリヂストンタイヤソリューション
ジャパン（株）
大阪カンパニー
消費財販売本部 部長
澤田 光則さん から

Thank You!



ブリヂストンタイヤソリューション
ジャパン（株）
技術サービス本部
北海道技術サービス部長
霞 知衡さん へ

前向きに業務に取り組むことができました



ブリヂストンチャレンジド（株）
事業管理本部 事業部長
吐田 元さん から

Thank You!



(株)ブリヂストン
化工品購買物流部
化工品購買管理課
北川 真由美さん へ

私 が化工品の販売部門から購買部に異動したとき、北川さんと同じ職場になりました。55歳を過ぎて未知の領域への異動、また往復4時間半の長距離通勤になったこともあり、なかなかモチベーションが上がらなかったのですが、仕事に真摯に向かう北川さんから業務について教えてもらっているうちに、私も次第に前向きになることができました。当時は事務企画職でありながら海外出張もこなし、その後開発企画職へ転向されてからも活躍されていましたね。そんな頑張り屋で明るい北川さんのおかげで、楽しい雰囲気業務ができました。購買での6年半余り、本当にお世話になりました！

ご意見紹介

特集「お客様と共に創り上げた航空機タイヤソリューション」について

- Bridgestone T&DPaaSの実践のため、全社的に見習うべきソリューションのモデルケースと感じた。技術やイノベーションは進めど、やはり基本は現物現場でお客様の困りごとに対する解決策を必死に考えることだと感じた。（ペンネーム：KMさん）
- 改善に取り組む情熱に感動しました。ただ改善するのではなく、情熱を持ちながら「お客様」の「困りごと」を解決するというスタンスで取り組んでいきたいと思いました。（ペンネーム：ひろびーさん）
- さまざまな困難がありながら、何度も何度もリアルに近づけるべく努力されている点に感銘を受けました。自身の業務でも諦めずに目指すべきゴールを追い求めたいと感じました。メンバーの皆さんの目が生き生きとされているのが印象的でした。（ペンネーム：kengoroさん）

編集部からのお知らせ

あけましておめでとうございます！今号より、新たに編集部員が2人加入しました。読者の皆様はじめて！今号から編集に携わることになりました。業務の合間にArrowを読んできた皆様を楽しめる記事作りを心掛け、今後も頑張っていきます！（YO）皆様こんにちは、はじめて！今号より加入しましたHJです。編集部の先輩方・アロー君と一緒に記事を盛り上げていきたいと思います。これからよろしくお願いします！（HJ）本年もArrowをよろしくお願いします！（編集部一同）

Present!

読者 プレゼント！

ブリヂストン
創立90周年記念ロゴ入り
ゴルフボール
(1スリーブ)

36名様

デザインは鋭意作成中！
お楽しみに！



アンケートご回答方法に関するお知らせ

ペーパーレス化に伴い、今号よりArrowアンケートへのご回答は、Webからの回答のみ受け付けとさせていただきます。右のQRコードよりアクセスの上、ご回答ください。



（ユーザー名:bridgestone、パスワード:arrow）



進化を続ける
Bridgestone Innovation Parkに
えうご期待！

新たなイノベーションが
生まれる予感…！

こんにちは

Vol. 23

Hello!

アローです！

今回は東京都小平市のBridgestone Innovation Galleryで、Global CTOの坂野さんにお話を伺います。「こんにちは坂野さん、今日はよろしくお願ひします！」

Bridgestone Innovation Gallery

住 所 東京都小平市小川東町3丁目1-1

URL https://www.bridgestone.co.jp/corporate/innovation_gallery/

概 要 2020年設立。ブリヂストンのDNAや製品、次世代のソリューションを展示し、ブリヂストングループの過去・現在・未来を伝える企業博物館。

Q1 坂野さんのキャリアにおけるターニングポイントを教えてください。

タイヤの技術サービスを担当したときです。それまでのキャリアはタイヤ試験などの研究開発が中心で、当時の自分には「お客様相手の仕事ばかりしていると、エンジニアとしての成長が止まってしまうのでは」という思い込みがあったんです。ところが、入社して4年ほどで「適性がある」と言われて自動車メーカー向けタイヤの技術サービスを担当することに。すると、自動車メーカーの幅広い職種の方、中でも大変優秀なエンジニアの方々と日々接する中で、ヨーロッパ出張に同行させていただいてさまざまな道を走ったり、クルマの開発現場で次期車の開発にゼロから携わらせていただいたりして、本当に勉強になりました。特にタイヤ側からクルマを見るだけではなく、クルマ側からタイヤを見る視点が持てたのは大きな収穫でした。

Q2 研究開発において、大切なものは何だと思いますか？

感性とプライドです。例えばドイツには速度無制限のアウトバーンという高速道路がありますが、ドイツ車がすごく安定して走れるのに対して、フランス車は不安定でフラフラしてしまいます。一方で、所変わってフランス・パリの石畳路面では、フランス車がすごく滑らかに走れるのに対して、ドイツ車は路面の衝撃を吸収できずにドタバタしてしまいます。「道がクルマを作る」というのはこういうことなんだと思います。デザインを見ても、ドイツ車はお城のあるドイツの街並みに、フランス車はフランスの石畳の街並みによく合います。このように、各国の自動車メーカーは、ドライバーの心理や利用シーンを感じ取ってクルマづくりをしているんです。それは、タイヤだけでなくどんな製品開発においても同じことで、お客様の支持を得るには、時代の流行や環境の変化、そこで生活する人の心理を敏感に感じ取って商品に反映していくことが不可欠です。だからこそエンジニアは街に出て、流行りの映画や音楽、おいしい料理などに触れ、感性を磨くことが重要だと考えています。グループ従業員、特にエンジニアの皆さんにはぜひ、感性を磨きつつ、ブリヂストンの一員としてのプライドとこだわりを持って、より良いモノづくりに挑んでほしいと思います。

坂野さん Information

株式会社ブリヂストン
執行役 専務
技術・品質経営分掌
Global CTO*
坂野 真実

愛知県出身。1986年（株）ブリヂストン入社。タイヤの研究開発に携わったのち、新車技術部で自動車メーカー向けの技術サービスを担当。その後、タイヤ設計、研究職などを経て、2020年7月より現職。

趣味 バックカントリースキー、エアロビクス、ウエイトトレーニング、ワイン（中でも大自然の雪山を滑り降りるバックカントリースキーは、冬季の楽しみです）

幼少時代の将来の夢 クルマのエンジンの設計者（大学の専攻もエンジンのノッキングにまつわるものでした）

朝一番にすること 筋肉痛チェック（週5でやるエアロビクス、ウエイトトレーニングは、もはや習慣。起床時、体のどこかに筋肉痛がないと不安を感じます（笑））

青年時代夢中になっていたこと ラグビー（高校から社会人まで、20年近くやりました）

思い入れのあるブリヂストン商品 POTENZA RE040（自分が開発した製品で、当時の新車装着用タイヤ業界を席巻しました）

※役職名は2021年1月1日付のもの

Q3 ブリヂストンの創立90周年に向けて、メッセージをお願いします。

ブリヂストングループは「第3の創業（Bridgestone 3.0）」を迎え、ソリューションカンパニーへと進化していきます。それを支えるのは、私たちが誇る「技術」が生み出す「断トツの商品」です。現在建設が進んでいる小平の「Bridgestone Innovation Park」では、2021年11月にB-Innovationという施設が竣工します。これは、これからのブリヂストンを支えていくための施設で、社内外の交流を通じてイノベーションを生み出し促進することを目的としています。新しいものを生み出していくには、設備など開発環境を整備するだけでなく、我々エンジニアが現物現場で考え、試行錯誤しながら新しいチャレンジを続けていくことが必要です。これからもONE TEAMでブリヂストンならではの新しい研究開発のスタイルを築いていきましょう！



Webではインタビューの長編版も公開しています！ぜひお読みください。